



共通テストお疲れ様でした

大学入学共通テストが終了しました。受験生にとって長い2日間だったと思います。



会場となった看護大学

今年の共通テストの志願者数は49万5171人と昨年から3千人近く増加。これまで6年続いていた受験者数の減少にストップがかりました。

これは、18歳人口が前年に比べて増加していることに加え、私立大を志願する学生に共通テストを利用した受験方式が広がっていることが理由として考えられます。

今年から始まった新学習指導要領に基づいた最初の共通テストでした。



新傾向の問題もあり、戸惑った学生もいると思いますが、これから続いていく国公立、私立の入試に向けて、がんばってほしいと思います。



解剖！ 共通テスト

今年で5回目の大学入学共通テスト。

新学習指導要領に移行して初の実施でしたが、これまでの形式や内容を踏襲しているという印象でした。

これまで同様、日常生活を題材に教科書に載っていない資料や実験を取り入れ、教科書等で学んだ知識と関連させて推論・考察する力が問われていました。

勝負の時まであと少し

公立高校後期試験がだんだんと近づいてきました。

松進では毎年恒例の中学3年生を対象とした「入試直前特訓」を2月20〜22日に実施します。

入試で押さえておきたいポイントや注意点について改めてこの期間に解説と確認をしていきます。



中3生のみならず、この時期にとっても落ち着かない時期だと思えます。そんな時期だからこそ、あえてじっくり取り組んでいく姿勢が大事なのです。

最後まで頑張ってくださいませ。詳細はお知らせをご覧ください。

充実した冬休み

年末年始、松進の教室は真剣に勉強に取り組む生徒たちで熱気に包まれていました。

特に受験生は松進で長時間がんばっていた生徒が多く、私たちも精一杯指導しました。

冬期講習を受講した生徒たちに感想を聞きました。



冬休み中に学校でやっている授業のわからない所を、わかるようになりたくて受けました。学校の授業のわからないところがわかって良かったです。

（小4 Sさん）

テストで難しかった問題を克服できるようになれると思って、冬期講習を受けました。社会の問題で、どこに目をつけて問題を解くかわかって良かったです。

（小5 Sさん）

松進のしゅんしゅん

授業が終わりに家に到着。車から降りると冷たい風がピューピュー。F河先生の目からは涙、鼻からは鼻水が垂れてかわいそう。「イヤ〜、ホントにさんびいなあ（寒いなあ）...」

と秋田弁。トボトボと玄関へ。「だいたいっ〜！」

バキョー!

「どした？どした？どないした？」とビックリするぽんぽんのパニックF河先生。

握っているドアノブの様子が変。「なんでしょね、これって...」

「なんでも...」

ドアノブ、取れちゃうわけ？!

ノブを片手に呆然自失。どーすんの...

ドアが開けられんけど...

「あ、そっだ、中から開けてもらおうと！ 楽勝よ、楽勝！」

F河先生。チャイムを押しますが反応なし。

奥さんに電話をしても反応なし。「えー！...まさか、爆睡？ 自分で開けるしかない！」

約30分後、玄関からの怪しい音で目が覚めた奥さんがドアを開けた時、そこには凍った涙とソララの鼻水のF河先生が泣きそうなお顔で立っていました。(笑)

